

# 健康たはら21第2次計画 中間評価概要版

## 1 計画及び中間評価の概要

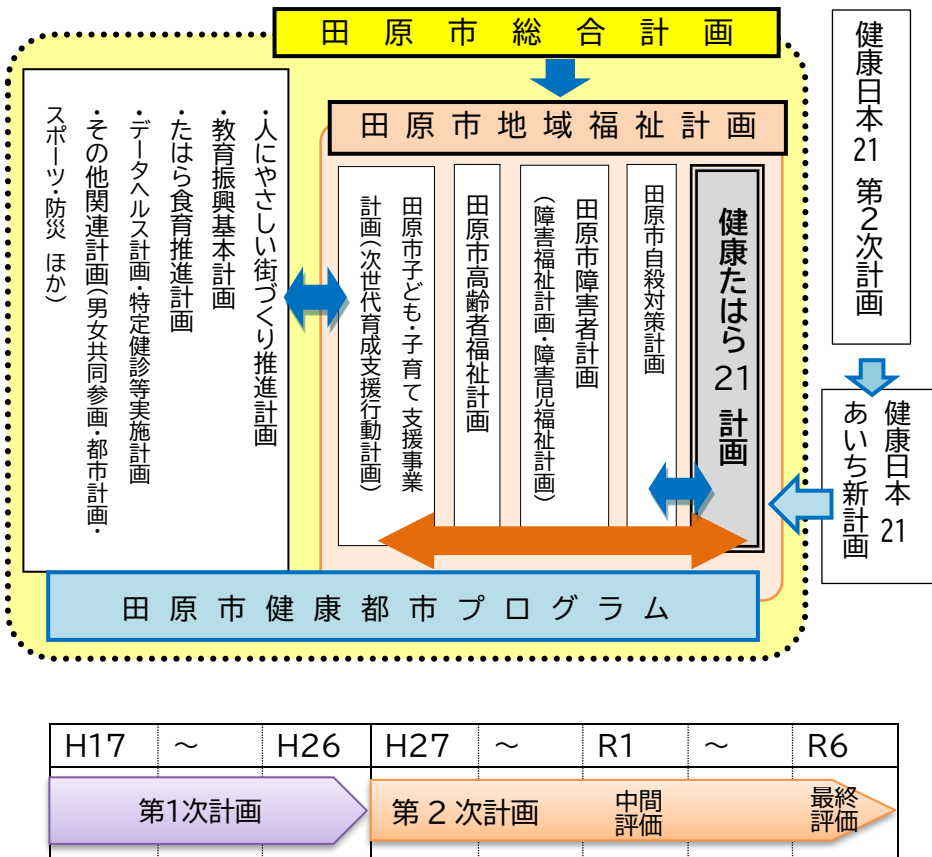
本市では市民の健康づくりを総合的に進めるための指針として、「健康たはら21第2次計画」を推進している。本計画の期間は10年で、本年度は、中間年度にあたるため、現施策の評価を実施し、最終年度までの今後5年間で重点的に取り組む施策等を変更加筆しました。

### ◆計画の位置づけ

国・愛知県の計画に基づき、平成26年度に策定した。本市の上位計画である「田原市総合計画」「田原市地域福祉計画」の実施計画に位置づけ、関連計画との整合性を図りながら、健康なまちづくりを推進する。

### ◆計画の期間

平成27年度から令和6年度まで(右図参照)



## 2 目指す姿と基本目標

◆目指す姿 「みんなが幸せを感じて暮らせるまち」

◆基本目標 「健康寿命の延伸」「健康格差の縮小」

◆計画の推進

市民・関係団体・行政が一体となって取り組む

◆計画の進捗管理

田原市保健対策推進協議会で、計画の進捗状況や施策の推進状況を審議。

ワーキング会議等で継続的に検討・推進する。

◆基本目標を達成するための4つの柱

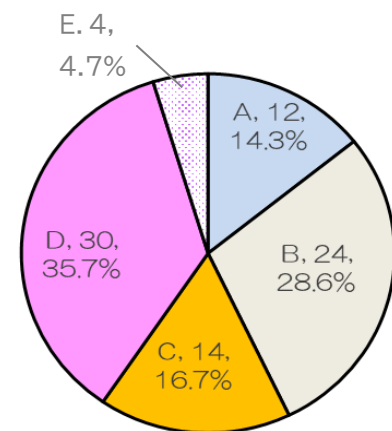
- 1 生涯を通じた健康づくり
- 2 疾病の発症予防及び重症化予防
- 3 生活習慣の見直し
- 4 地域社会で支える健康づくり

## 3 中間評価の方法、判定の結果

本計画で掲げた84の目標指標について、策定時の値(ベースライン)と令和元年度で把握できる直近値を比較することで、達成状況を達成率から判定した。

<判定の結果>

判定	判定基準	項目数
A	目標達成(達成率:100%以上)	12
B	改善(達成率:10%以上、100%未満)	24
C	変化なし(達成率:±10%)	14
D	悪化(達成率:-10%未満)	30
E	判定ができない	4



## 4 各分野の評価、今後の行政の主な取組

目標	分野	評価	今後の行政の主な取組	
生涯を通じた健康づくり		各世代の方が、それぞれの目標に応じた健康づくりが出来るよう、ソフト・ハード両面の支援を継続する。(策定時から評価指標をもたない分野)		
疾病の発症予防 及び重症化予防	(1)がん	女性のがんの標準化死亡比は目標達成。がん検診の受診率が策定時に比べ減少傾向。	未受診者への再勧奨を強化します。学校での予防教育や職域と連携した啓発を行います。	
	(2)循環器疾患・糖尿病	急性心筋梗塞の標準化死亡比は改善したが、国・県より高い。特定保健指導の実施率は上昇傾向、特定健診受診率は減少。	特定健診や健康応援健診の受診の必要性を啓発していきます。特定保健指導の強化をしていきます。糖尿病性腎症等の重症化予防対策の実施をします。かかりつけ制(医・歯・薬)の推進を図ります。	
	生活習慣の見直し	(1)栄養・食生活	成人男女の肥満者の割合と、朝食欠食者の割合が改善しない。	バランスのとれた食事の紹介や野菜摂取が増えるよう、おいしい食べ方やたくさん食べる方法を紹介します。
		(2)身体活動・運動	親子の外遊びは減少。成人男性の運動習慣者の割合は減少。	各世代に必要な運動量・生活習慣病やフレイル予防等の運動方法の情報提供と啓発を行います。
		(3)休養・こころの健康	睡眠による休養がとれている者の割合は男女ともに増加	「田原市自殺対策計画」に基づき、人材育成と啓発強化をしていきます。
		(4)たばこ・COPD	喫煙率は、男性は低下傾向、女性は微増。改正健康増進法の積極的推進が必要。	未成年者へ健康教育、妊婦等へ保健指導強化をします。たばこの害や肺がん、COPD(慢性閉塞性肺疾患)の予防のための知識の啓発をしていきます。喫煙者への禁煙支援を行います。受動喫煙防止対策強化を行います。
		(5)飲酒	リスクを高める飲酒をする者の割合が、男女ともに大幅増加。	適度な飲酒量の啓発を行う。未成年者への健康教育、妊婦等へ保健指導強化をします。
(6)歯・口腔の健康	むし歯のない幼児の割合増加。妊婦歯科健診受診率増加。成人歯科検診は若い世代の受診率が低迷(40歳8.5%)。	未受診者への受診勧奨。オールフレイルを含めたライフステージごとの啓発を充実させていきます。		
(7)健やか親子	母乳育児の割合、育児を楽しんでいる保護者の割合は、改善が見られない。妊娠期から子育て期までの支援の継続と充実が必要。ファミリーサポートセンター援助会員数は、目標値より少ない。	妊娠から出産・子育てに至るまでの不安軽減のため、切れ目のない支援の充実を図ります。妊娠期からの健康づくりや、母子の愛着形成を促す支援を行います。支援が必要な親子に対し、相談支援の充実を図ります。		
地域社会で支える健康づくり	(1)環境整備	たはら健康マイレージ参加者数は、目標を達成するが、働く世代の参加者数が少ない。	企業が健康経営に取り組むための支援を行います。地域や企業と連携した健康づくりを推進します。健康づくりの企画や歩道の整備などソフト、ハード両面での環境整備を行う、健康都市プログラム推進を図ります。	
	(2)健康づくりの輪の推進	食生活改善サポーターが実施する事業の参加者数は大幅に増加し、目標を達成したが、サポーター数は減少している。地域や関係団体と連携した取組が必要である。	健康づくりを推進する人材(健幸アンバサダー、食生活改善サポーター、子育て安心見守り隊、介護予防推進員等)の養成をします。地域と連携した健康づくりの推進をします。	

## 生涯を通じた健康づくり

健康づくりは、妊娠期から始まり、生涯を通じて推進していくことが必要です。生活習慣を大きく左右する就学・就業の有無等を考慮して、3つのライフステージに分け、健康づくりの目標と項目を一覧にしました。各ステージは、連続しており、影響しあっています。個人の取組だけでなく、家族や地域単位での取組、「みんなが幸せを感じて暮らせる」「健幸なまちづくり」を目指しましょう。

個人や家族の健康づくりの目標としてご活用ください

基本目標	世代		育ち・学び世代 (乳幼児期～青年期)	働き・子育て世代 (成人期)	成熟世代 (高齢期)
	分野				
疾病の発症予防及び重症化予防	がん		<ul style="list-style-type: none"> <li>がん予防についての正しい知識を知ろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診を誘い合って、みんなで受けよう。</li> <li>定期的ながん検診を受けよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診を誘い合って、みんなで受けよう。</li> <li>定期的ながん検診を受けよう。</li> </ul>
	循環器疾患・糖尿病		<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児健康診査・健康診断を受け、生活環境を見直そう。</li> <li>適正体重を保とう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正体重を保とう。</li> <li>1年に1度は、健康診査を受診し、自分の健康状態を管理しよう。</li> <li>かかりつけ医、歯科医、薬剤師をもち、適切な時期に治療を開始し、治療を中断しないようにしましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正体重を保とう。</li> <li>1年に1度は、健康診査を受診し、自分の健康状態を管理しよう。</li> <li>かかりつけ医、歯科医、薬剤師をもち、適切な時期に治療を開始し、治療を中断しないようにしましょう。</li> </ul>
生活習慣の見直し	栄養・食生活		<ul style="list-style-type: none"> <li>規則正しい生活リズムを身につけよう。</li> <li>毎日朝ごはんを食べよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適量を知り、バランスのよい食事をとろう。</li> <li>野菜をたっぷり食べよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病や低栄養予防のため、バランスのよい食事をとろう。</li> </ul>
	身体活動・運動		<ul style="list-style-type: none"> <li>親子、家族と一緒に体を使って遊ぶ時間を増やそう。</li> <li>乳幼児期における身体活動の必要性を知ろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達、家族、仲間と誘い合って、楽しみながら、運動習慣をつけよう。</li> <li>生活習慣病予防と健康な体づくりにおける運動の必要性を知ろう。</li> <li>地域で誘い合って、サロンや介護予防の教室等に積極的に参加しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フレイルの予防のため、教室等に参加するなど、継続して体を動かそう。</li> <li>自分にあったペースで自分における運動の楽しみがらしよう。</li> <li>地域で誘い合って、サロンや介護予防の教室等に積極的に参加しよう。</li> </ul>
	休養・こころの健康		<ul style="list-style-type: none"> <li>家族で早寝早起きの習慣をつけ、生活リズムを整えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な睡眠をとり、疲労をためないようにしよう。</li> <li>ストレスに対する自分なりの対処方法を身につけよう。</li> <li>家族や職場で悩んでいる人がいたら、声をかけて話を聴くようにしましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な睡眠をとり、疲労をためないようにしよう。</li> <li>趣味や娯楽を楽しみ、地域活動にも積極的に参加しよう。</li> </ul>

基本目標	世代		育ち・学び世代 (乳幼児期～青年期)	働き・子育て世代 (成人期)	成熟世代 (高齢期)
	分野				
生活習慣の見直し	たばこ・COPD		<ul style="list-style-type: none"> <li>喫煙・受動喫煙が身体に及ぼす影響を正しく理解しよう。</li> <li>はじめの一本を吸わないようにしましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>喫煙・受動喫煙が身体に及ぼす影響を正しく理解しよう。</li> <li>たばこを吸わない、吸わせないようにしよう。</li> <li>喫煙者は、自分にあった禁煙方法に取り組もう。</li> <li>COPD を早期発見、早期治療しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>喫煙・受動喫煙が身体に及ぼす影響を正しく理解しよう。</li> <li>たばこを吸わない、吸わせないようにしよう。</li> <li>喫煙者は、自分にあった禁煙方法に取り組もう。</li> <li>COPD を早期発見、早期治療しよう。</li> </ul>
	飲酒		<ul style="list-style-type: none"> <li>未成年の飲酒はやめよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠・授乳中の飲酒はやめよう。</li> <li>節度ある適度な飲酒をし、週に2日休肝日を設けよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>節度ある適度な飲酒をし、週に2日休肝日を設けよう。</li> </ul>
	歯・口腔の健康・歯科疾患		<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者による仕上げみがきや歯みがき習慣をつけよう。</li> <li>間食の仕方や正しいみがき方を身につけよう。</li> <li>フッ化物をとり入れてむし歯予防をしよう。</li> <li>かかりつけ歯科医をもち、定期的に歯科健診を受けよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の口腔内に関心をもち、自分に合った口腔内清掃ができるようになろう。</li> <li>むし歯や歯周病の知識を積極的にとり入れよう。</li> <li>かかりつけ歯科医をもち、定期的に歯科健診を受けよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の口腔内の状態を知り、口腔機能の維持に努めよう。</li> <li>かかりつけ歯科医をもち、定期的に歯科健診を受けよう。</li> </ul>
地域社会で支える健康づくり	健やか親子		<ul style="list-style-type: none"> <li>安心、安全に妊娠出産できるよう、妊婦健診を受けよう。</li> <li>妊娠中の飲酒・喫煙はやめよう。</li> <li>親子でふれあう時間をたくさん持とう。</li> <li>親子で規則正しい生活習慣を整え、心身ともに豊かになろう。</li> <li>かかりつけ医、薬剤師をもちましよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育ての大変さを理解し、親子にあいさつや労いの言葉をかけ、地域全体で子どもを育てよう。</li> <li>困ったときは一人で抱え込まず、家族や地域で子育てしよう。</li> <li>子どもの自己肯定感を高め、自信をもって生きていける子に育てよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育ての大変さを理解し、親子にあいさつや労いの言葉をかけ、地域全体で子どもを育てよう。</li> <li>世代間交流を積極的に行おう。</li> </ul>
	健康づくりの環境整備		<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て中の親子に声をかけるなどして、地域で子育てを応援しよう。</li> <li>あいさつをしよう。</li> <li>地域の行事に積極的に参加しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や市が行うイベントに友人等を誘い合って参加しよう。</li> <li>健康づくりの輪を広げよう。</li> <li>ボランティア活動等に積極的に参加しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や市が行うイベントに友人等を誘い合って参加しよう。</li> <li>健康づくりの輪を広げよう。</li> <li>ボランティア活動等に積極的に参加しよう。</li> </ul>



健康たはら21  
イメージキャラクター  
ヘルシーナ

健康たはら21第2次計画中間評価  
発行 令和2年3月  
編集 田原市役所 健康福祉部健康課  
〒441-3492  
田原市田原町南番場30番地1  
☎ 0531-23-3515  
FAX 0531-23-3810